

「どんなに素晴らしい製品でも、遊技者が着席動機、遊技動機を持たなければ動かない」という考えの下、「人間はあらゆるバイアスの元に思考・行動を決定する」という仮説を立て「バイアス」を表出させ数値化。経験則や外部要因に左右されない客観的な遊技機評価指標の作成を目的とし、諏訪理科大学統計学講師の桜井先生、(有)ノブ・石川氏を中心にプロジェクト化しました。 ※遊技機解析「Analyze」は会員限定の遊技機情報です。



機種名: **ルパン三世～ロイヤルロード** (HEIWA)

導入予定日: **2015.10.5～**



1店舗あたりの  
**設置予測**

予測設置台数:

**7台～**

推奨設置台数:

**6台程度**

**Schedule**

日付	機種名	販売予測台数
10/5	ベヨネッタ	25,000台
	ルパン三世 ロイヤルロード	50,000台
	マクロスF2	15,000台
	サイレントヒル	
	ビーストバスターズ	
	無双オロチ	

**Positioning-Map**



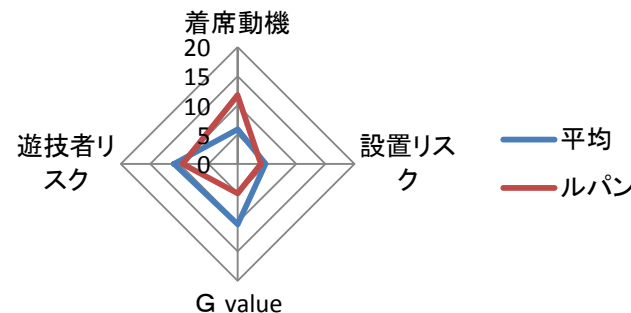
**Comment (機種背景)**

言わずと知れたキラーコンテンツ。5.5号機を見据えたこの時期にあっては、北斗 強敵 とともに、業界の期待を背負わされてしまうのは致し方の無いところ。その期待に応えるべく、ありとあらゆるギミックを搭載し、販売予定台数も、インパクトも、総重量も横綱級(笑)。

**Comment (試打時の肝)**

‘ダイヤ’を‘勝負魂’に変えれば北斗-転生。AT中のフローは多くのユーザーが打ちなれた無難なもの。試打のポイントは、CZの選択や、これでもかっ！とテンコ盛りの演出系といったところで、こればかりは好みの問題。テーブル管理ですから、そ～簡単に天井まで連れて行かれることもないでしょうし、差枚数管理でMIN100枚は獲得できるわけで、すべての点において、無難な、「置きにいった機械」という印象。

**解析レポート**



**着席動機:**ルパン三世ですから、相応に高め

**設置リスク:**平和の場合、キラーコンテンツは総販売台数と同時に、‘総設置店舗数’も見ますので、リセールバリューは期待薄

**G value:**1000円/45.6G

**遊技者リスク:**天井恩恵は薄い

**離反要因:**演出の鬱陶しさ

**ゲームフロー:**無難

**新奇性:**特に無し

**総合評価**



**初週 予測 OUT**

**22133**